

## チェコインベスト (ビジネス・投資開発庁)

### チェコインベスト、チェコ企業が、 nano tech 2013 に出展

来る 2013 年 1 月 30 日～2 月 1 日、チェコインベストは東京ビッグサイトで開催される「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 nano tech 2013」に出展致します。昨年に引き続き、「チェコパビ

リオン」としてチェコ企業・研究所・大学と共同で出展。革新的な技術や日本企業・大学との共同研究プロジェクトを、余すところなくご紹介いたします。出展団体の詳細については、下記をご参照ください。

- **The Technology Centre of the Academy of Sciences of the Czech Republic  
(テクノロジーセンター ASCR)**

技術移転・欧州リサーチプロジェクト・ハイテク事業の発展をサポートする、チェコ共和国における国立研究情報センター。主に、戦略研究の実施や R&D プロジェクトサポート等を行っています。



- **CzechInvest (チェコインベスト)**

外国直接投資 (FDI) の誘致やチェコ企業発展のための全面的支援を担う、チェコ共和国政府のビジネス・投資開発庁。市場・業界・投資に関する最新情報の提供や、政府助成金制度の紹介・斡旋等を行っています。



- **Regional Centre of Advanced Technologies and Materials (RCPTM)**

医薬・産業・環境分野へのハイテク技術移転や、著名な国際ネットワークならびにコンソーシアムへの参加を主な活動としている、協会団体。ナノ材料やナノ評価に関する研究だけでなく、商業用の高精度な顕微鏡・分光器といったデバイスの開発にも力を入れています。



- **NAFIGATE (ナフィゲート)**

世界的に高い評価を受けている、ナノファイバーのアプリケーション開発企業。液体濾過・エネルギー・環境・ヘルスケア・食品包装・先端材料といった分野における市場機会の創造と、イノベーションを模索する企業へのサービス提供に、積極的に取り組んでいます。



- **Elmarco (エルマルコ)**

業界初の量産型ナノファイバー製造装置メーカー。エルマルコが独自に開発したノズルや注射器を使わないナノスパイダー技術は、費用効率の高いナノファイバーウェブの生産のみならず、均一性のある繊維や一貫性のあるウェブの生成が実現可能です。



- **ReSpimask**

ReSpimask®は、あらゆるアレルゲン・バクテリア・ウイルス（インフルエンザ・H5N1・H1N1等）を100%吸着・遮断し呼吸器を守る、低価格生産が可能な、外科手術用マスクの改良品です。従来のフェイスマスクやレスピレーターでは防げなかった120ナノメートル以下の粒子もキャッチできる、画期的な製品です。



- **Pardam (パルダム)**

セラミック・ポリマー等、ナノ繊維状材料の工業生産化を目指すチェコ企業。現在、セラミックナノファイバーはバッテリー・燃料電池・センサー・触媒・複合材料といった製品への応用、ポリマーナノファイバーはろ過膜や分離膜といった分野への適応が期待されています。パルダムでは、大学やR&Dチーム向け新ナノ繊維性材料の開発・試作も行っており、製品の販売はKertak Nanotechnology（ケルタックナノテクノロジー）へ委託、グローバルに展開を行っています。



- **CONTIPRO BIOTECH (コンティプロ・バイオテック)**

R&Dに強いバイオポリマー製造企業。ヒアルロン酸等の粘性のあるバイオポリマーを含むほぼ全てのポリマーからナノファイバーを生成できる、4SPIN®と呼ばれる新しい実験用デバイスの開発に成功しました。コンティプロ・バイオテックでは、紡糸用に化学抽出されたバイオポリマーや、ヒト組織工学・創傷治癒・薬物送達・再生医療のノウハウといった、ヒアルロン酸に関する専門技術を得意としています。



- **NANOPROTEX (ナノプロテックス)**

アウトドア・スポーツ・軍用ナノファイバー膜の製造企業。皮膚の保護を目的として開発されたナノプロテックスのナノファイバー膜は、非常に高い蒸気透過性があるだけでなく耐水性・100%耐風性といった素晴らしい特性を持っているため、雪や雹に覆われた過酷な気候下でも皮膚を守ることができます。



- **Jimiplet (ジミプレット)**

R&Dを刷新的に行っている繊維企業。最終製品製造業者向けに衣類・医療・工業用のヤード・グッズを製造・販売しています。製品ポートフォリオの中には、抗菌仕様のニット織物 nanoAg®の他に、脊髄手術後の矯正具に導入されている銀ナノ粒子を使った多機能性織布なども含まれています。



## チェコ共和国におけるナノテクノロジー産業

チェコにおけるナノテクノロジー技術には、長い歴史が存在します。記録によると、1940年代・1950年代には既にナノ単位の粒子測定が行われていました。1949年には、チェコのアーミン・デロング教授が初の電子顕微鏡の開発に成功。その後開催されたブラッセル万博で金メダルを獲得して以降、デロング氏は電子顕微鏡法の設立者として、世界に認められるようになりました。

ナノテクノロジーに関する研究開発の発祥地は、リベレツ工科大学です。この大学は、多くの優秀な学者と先端設備を有しており、過去数十年にわたって繊維学部においてナノファイバー研究を推進してきました。また、海外パートナーとの協力関係構築にも積極的で、日本の信州大学とも2011年に学術交流協定を結んでいます。その他、ブルノ工科大学とその付属機関である材料研究所も、ナノテクノロジーの発展に大きく寄与しています。

チェコで最も有名なナノテクノロジー関連企業はエルマルコ社で、2007年にナノスパイダー技術を使った画期的なナノファイバー量産装置を開発して以来、世界的リーダーとして脚光を浴びています。当社は、米国と日本に拠点を構え、欧米・アジア・中東を含む世界中の研究機関に装置を供給してきました。その他注目すべき企業としては、医療関連ナノバイオテクノロジーを扱うCONTIPRO社や、革新的な光触媒塗料を開発したAdvanced Materials - JTJ社、ゼロ価鉄ナノ粒子の生産を行うNANOIRON社、ナノファイバー膜の開発を行うNANOPROTEX社、ナノファイバーのアプリケーション開発に力を入れるNAFIGATE社等が挙げられます。

昨年7月に改正されたチェコ政府による投資優遇措置（FDI向け助成金制度）では、ナノテクノロジーも積極的給付対象分野として認定されています。この事実からも分かるように、チェコでは年々、ナノテクノロジーが将来の経済を牽引する重要な産業として注目を集めつつあります。ナ

ノテクノロジー分野での海外投資・共同研究・産学パートナーシップ等をお考えの方、チェコにおけるナノファイバー産業動向に関する情報をご希望の方は、チェコインベストまでご相談ください。

## チェコインベスト、オフィス移転のお知らせ

2012年12月1日をもちまして、在日チェコ共和国大使館の改修工事に伴い、チェコインベストのオフィスが移転いたしました。今後とも変わらぬお付き合いの程、よろしくお願いたします。新住所・電話番号は下記の通りです。

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1  
セルリアンタワー15階  
TEL: 03-5456-5283

お問い合わせ・ご質問は、チェコインベスト（駐日代表 エリシカ・ノヴァーコヴァー、〒150-0012 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー15階 TEL: 03-5456-5283、FAX: 03-5456-5511、Email: [tokyo@czechinvest.org](mailto:tokyo@czechinvest.org)、Web: [www.czechinvest.org](http://www.czechinvest.org)) まで。